

## 平成27年度 第4回 北海道代協 組織委員会 議事録

日 時／平成 28 年 1 月 29 日 (金) 14:00～17:00

会 場／北海道代協事務所

出席者／川口委員長(札幌)・寺田副会長(旭川)・山口日本代協組織委員長・  
若林副委員長(苫小牧)・永井(室蘭)・海野(旭川)・玉山(千歳)・  
岩間(函館)・阿部(釧路)

欠席者／小林(小樽)・押切(帯広)

議長／川口委員長 書記／岩間

### 1. 出席者・資料の確認

### 2. 委員長挨拶

4月の組織委員会の目標では旭川100店、釧路91店という事でやっていたが、旭川・釧路については大幅にオーバーしていただいています。前半4・5・6月で札幌の16店マイナスが大きくひびいております。数字については最後の2ヵ月2月3月をいかにやっていくかを皆さんと話し合っていきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

### 3. 日本代協組織委員長挨拶

今年は改正保険業法施行の年ということで、岡部会長の年頭所感を是非熟読していただきたい。法的なルールはあくまでもミニマムであって、ミニマムを満したからといって事業の成功が約束されるわけではない。我々はもっとより高い次元でお客様満足を追求すべきであるし、そのことによってはじめて代理店の存在価値がある。

法的ルールを満たすことは当たり前の話で、もっとハードルを上げてほしい。我々としては1人でも多くの仲間と一緒に越えていきたいと思う。組織委員会の活動は非常に貴重な体験だと思う、自分自身の資質の向上のためにも代協活動をしながら自らの代理店経営にも役立てていただきたい。

### 4. 担当副会長挨拶

目標を達成している支部もあるが、目標修正も含めて2月3月会員増強に向けて各支部にご協力をしていただきたいと1月の理事会で承認を得ている。オール北海道でご協力をお願いしたい。

### 5. 議事録作成者指名／岩間(函館)

#### 【報告事項】

#### 1. 日本代協組織委員会報告

2月キャンペーン、3月末の目標についての話であった。

三冠王目指して頑張りましょう。

各代協の取組については3パターンに分かれる。

- ①高梨副会長が各保険会社を訪問しており、保険会社から紹介をいただいている。
- ②保険会社から、代協入会および代理店賠償ご加入のご案内を非会員に配布していただき成果を上げている。
- ③代理店賠償のパワーポイント10分バージョンで成果を上げている。

## 2. 入会報告・退会報告

北海道代協の年間目標は636店、現在598店、入会32店、退会23店。

なかなか600店を越えられない。

2年前の資料を見ても目指せ600店となっている、558店でスタートし、現在598店、2年間で40店増やしている。

600の壁を早めに破って2月の数字を達成したい。

## 3. 国民年金基金については、小規模整備工場を中心に開拓している代協もある。

### 【審議事項】

#### 1. 全国一斉「代協正会員2月増強キャンペーン」に向けての取り組み方について

旭川／この何年間は会員増強に対し重きを置いている。候補者がいれば支部長・副支部長及び役員が訪問して説明に行っている。

札幌／幹事会で幹事1

1店をお願いしている。FAXでも依頼している。

苫小牧／毎回話はしている、候補者があがっても連絡してもらえてなかったが、新年会やボウリング大会に招待するようになってから連絡してもらえるようになってきている。候補者はあがっているので成果にしたい。

釧路／代理店賠償のパワーポイントを活用して、成果が上がってきている。

保険会社と交流を図っており、保険会社と代協の関係が良くなってきている。

函館／なかなか候補者が出てこないが、日新火災に移った数人が独立する時期に来ているので声掛けをする。専門の加入率が高いので兼業をリストアップする。

千歳／専門はほぼ加入している、兼業も難しい状況、1店2店が難しい。

室蘭／一通りまわっている、新しいところが出てこない。SJNKではNKは加入しているがSJが少ない。

#### 2月末までに80%達成するための目標(29店)

札幌14店、室蘭1店、旭川4店、小樽1店、苫小牧2店、千歳1店、函館2店、釧路1店、帯広3店

札幌が苦戦しているため、各支部に紹介を依頼する。

支部の幹事会で札幌支部の名簿に載っていない知り合いの代理店がないか確認する。

## 2. 国民年金基金の取組

2年間加入無しです。対象者いなければ小規模整備工場に声掛けをする。

会員増強と併せて取り組む。

3. その他

次年度予算請求:交通費 35 万 + 販促活動費 35 万 = 合計 70